

34. 付属品

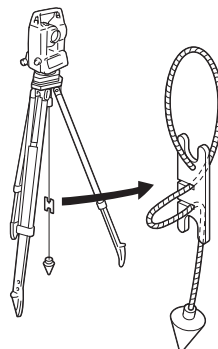
標準品（一部）と特別付属品の概要と使い方は以下のとおりです。

次の項目については別の章で説明されています。

☞ 電源とターゲット「31.7 電源システム」、「31.7 ターゲットシステム」

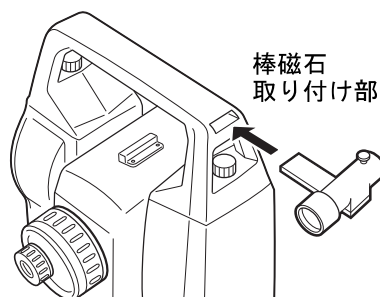
● 垂球（特別付属品）

風のない日は付属の垂球による据え付け・求心作業も行うことができます。垂球についている紐を伸ばして適当な長さにして、定心かんについているフックにつるしてご使用ください。



● 棒磁石（CP7）（特別付属品）

棒磁石取り付け部に、棒磁石を差し込んで、クランプねじをゆるめてから、本体上部を回して指針を指標の間に挟み込むようにします。この位置で望遠鏡正位の視準方向が磁北の目安となります。使用後は、クランプねじを締め、棒磁石を取り付け部からはずしてください。



・棒磁石は、周囲の磁気や金属の影響を受けますので、正確な磁北を決定することはできません。棒磁石が示す磁北を測量の際の基準として使用しないでください。

● 接眼レンズ（EL7）（特別付属品）

倍率： 40 倍
視野： 1° 20′

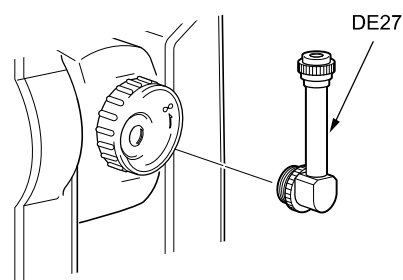
● ダイアゴナルアイピース（DE27）（特別付属品）

ダイアゴナルアイピースは、天頂付近の観測、狭い場所での観測に便利です。

倍率： 30 倍

GM の本体ハンドルをはずしてから、取り付けつまみをゆるめて望遠鏡接眼レンズをはずします。ダイアゴナルアイピースをねじ込んで取り付けます。

☞ ハンドルのはずし方：「4.1 各部の名称 ハンドルの取りはずし／取り付け」



● 太陽フィルター（OF3A）（特別付属品）

太陽観測を行うときに、観測者の目と機械の内部を保護するため、対物レンズに取り付けます。取り付けたままフィルタ部分をはね上げることができます。

